

第30回(平成25年度)助成者一覧表

1・研究助成

部門	研究者	研究テーマ・等
工	<small>ナカムラ アキ ヒロ</small> 中村 聡宏 (名古屋大学大学院 環境学研究所 助教)	* 鉄筋コンクリート部材の変形性能評価のための部材脚部の面的歪の把握 * 軸力を受ける柱部材の水平加力実験、及び鉄筋コンクリート試験体の非線形FEM解析の実施
	<small>マツモト ユウジ</small> 松本 裕司 (名古屋工業大学 助教)	* 表面インピーダンス法を用いた高圧下 de Haas-van Alphen 効果測定装置の開発 * 高圧下での基底状態のフェルミ面を完全に決定することにより、圧力下で起こる超伝導などの発現機構を解明
学	<small>ゴシマ ケイジロウ</small> 五島 敬史郎 (愛知工業大学 電気学科 電子情報工学専攻 准教授)	* レアアースを用いない低環境負荷型光通信システムの開発 * シリコン材料の発光現象を解明、それを応用した光通信の光源デバイスの実現化の考察
	<small>モリモト マサシ</small> 森本 正志 (愛知工業大学 情報科学部 情報科学科 教授)	* 実世界情報検索を実現する3次元被写体検索技術の研究 * 被写体からの3次元検索情報抽出技術と、被写体データベースとの検索情報照合技術を開発
医	<small>タン ガク</small> 譚 戈文 (名古屋大学大学院 医学系研究科 総合医学専攻 博士課程)	* ヒト乳癌モデルに対する腫瘍溶解性ヘルペスウイルスとビバシツマブとの併用療法 * VEGFの合成をRT-PCRで解明、MTT細部傷害性検査で併用療法の効果調査
	<small>ヤマダ ヨウイチ</small> 山田 陽一 (愛知医科大学 歯科口腔外科 准教授)	* 骨再生医療実現化に向けた幹細胞を応用した治療法開発
法学・経済	<small>ウスイ エミコ</small> 臼井 恵美子 (名古屋大学大学院 経済学研究科 准教授)	* 母親の就業状況が育児環境に与える影響について * LOSEFデータ処理より、母親の就業状況が子供の厚生に関わる質的情報や子育てネットワークに与える影響を分析
	<small>ミヤザキ ヒロ アツ</small> 宮崎 浩伸 (南山大学 経済学部 准教授)	* 医薬品産業のクロスボーダーM&Aに関する実証研究 * 医薬品産業で進む国際再編が企業パフォーマンスに与える影響の分析
	<small>ホリ タカシ</small> 堀 最 (中京大学大学院 法学研究科 博士後期課程)	* 民法典論争と入会権 一法と慣習に関する法史的考察一 * 民法典論争を通じた入会慣習の条文化の過程の研究
	<small>ハヤカワ タイスケ</small> 早川 大介 (愛知大学 経済学部 助教)	* 戦前日本における貯蓄金融機関の展開と再編ー全国データベースの作成ー * 戦前期の「貯蓄銀行法」に伴う貯蓄銀行の再編の実証的検討と実態解明
	<small>ニシモト ヒロン</small> 西本 寛 (愛知大学 法学部 助教)	* 保存処理された遺跡出土木材の洗浄方法の開発 * 放射性炭素年代測定のためのPEG及びラクチール未含浸木材の適切な洗浄方法の解明
芸術	<small>シチジョウ</small> 七條 めぐみ (愛知県立芸術大学大学院 博士後期課程)	* アムステルダム楽譜出版によるフランス・バロックオペラの加工の実態 * フランス・オペラの「輸出」プロセス解明と、フランス音楽とドイツ組曲の仲介者としての再評価
計	12名	

2. 海外助成

部門	研究者	研究テーマ等
工 学	コバヤシ ケンタロウ 小林 健太郎 (名古屋大学 エコトピア科学研究所 情報・通信科学研究部門 助教)	<ul style="list-style-type: none"> * 無線機器制御のための制御レイヤの品質に基づく通信路誤り訂正に関する研究 * 国際会議IECON 2013(オーストリア ウィーン)に参加し、通信と制御の融合分野について通信のアプローチから研究テーマの情報交換・情報収集を行う
	ヒロヤマ タカ ツグ 平山 高嗣 (名古屋大学大学院 情報科学研究科 助教)	<ul style="list-style-type: none"> * 人間の内部状態を顕在化する視覚的インタラクションの分析と設計 * ヒューマン・コンピュータ・インタラクションに関する国際会議(オーストラリア シドニー)の運営委員として会議の企画・開催・運営を行い、視覚計測の技術発展とともに視覚的注意の研究領域のコミュニティ作りを推進する
	マツオカ ケン 松岡 健 (名古屋大学大学院 工学研究科 助教)	<ul style="list-style-type: none"> * パルスデトネーションロケットの研究 -6自由度下での飛行測定実験- * AIAA SciTech 2014(アメリカ メリーランド)において、世界初のパルスデトネーションロケットの飛行実証試験結果の発表及びデトネーションエンジンの最新研究の情報収集・研究者との意見交換
	デグチ シンジ 出口 真次 (名古屋工業大学大学院 工学研究科 おもひ領域 准教授)	<ul style="list-style-type: none"> * 機械的力に依存した細胞接着分子構造の発達機構のメカニズム * アメリカ サンディエゴで開催される国際会議での研究成果発表及び関連研究者との意見交換・人脈構築により、同大学機能工学専攻及び共同ナノメディシン科学専攻の国際共同研究の基礎作りをする
	サトウ ヒロシ 佐藤 尚 (名古屋工業大学大学院 工学研究科 准教授)	<ul style="list-style-type: none"> * 遠心力混合粉末法によるCu/グラファイト自己潤滑複合材料の創製 * International Conference on Processing & Manufacturing of Advanced Materials (アメリカ ラスベガス)での研究成果発表及び情報交換を行い、耐摩耗性に優れ金属材料との摩擦係数が低い自己潤滑性複合材料を研究する
	ヨウ ガイ 楊 凱 (名古屋工業大学大学院 工学部 機能工学専攻 博士後期課程)	<ul style="list-style-type: none"> * 硫化酸化鉄FeSxOv薄膜の電気化学堆積とZnO/FeSxOvヘテロ接合の作製 * 第23回光発電科学技術国際会議(台湾 台北)での研究発表及び情報収集を行い、電気化学堆積法により無害且つ安価な太陽電池用材料を研究する
	テシマ クリオ 手嶋 紀雄 (愛知工業大学 工学部 応用化学科 教授)	<ul style="list-style-type: none"> * 呼気アセトンのフローインジェクション分析法の開発 * 純正・応用化学国際会議(タイ コンケン)での成果発表及び情報交換により、フロー化学分析の理念に基づいた安価でスキルフリーな化学診断法を確立し生体ガスと体との因果関係を究明する
	ノガキ アツシ 野々垣 篤 (愛知工業大学 工学部 准教授)	<ul style="list-style-type: none"> * インドの古代仏教石窟のデザインに関する研究 * インド・マハーラーシュトラ州ムンバイおよびアウランガーバード周辺。古代仏教石窟の壁画や装飾、仏像などの彫像の実地調査を通じ、石窟の空間の使われ方、当時の人々の生活状況など、新しい石窟建築の姿を提示する
	マツウラ サトコ 松浦 智子 (名城大学 理工学部 教養教育 助教)	<ul style="list-style-type: none"> * 日本文化にも影響力を持つ中国明代通俗文芸の形成過程・背景及び受容形態の研究 * 中国北京市 中国国家図書館古籍善本室。中国で有名な楊家将物語を描く明宮廷抄本『出像堆文広征蛮伝』の形成過程・受容形態の解明
	タカ イ ヒロユキ 高井 宏之 (名城大学 理工学部 建築学科 教授)	<ul style="list-style-type: none"> * 香港とシンガポールの高層住宅の経年変化に関する研究 -住宅計画と居住実態の視点から- * 香港・シンガポールにおける①住宅事情(住宅政策・住宅需給)の変化②高層住宅の計画特性・居住実態の変化③今後の展望・知見について実地調査
ニシ ムラ オサム 饒村 修 (中部大学 工学部 応用化学科 准教授)	<ul style="list-style-type: none"> * 含窒素複素環骨格を有する新規セレン化合物の合成と構造 * 国際ヘテロ原子化学会議(フランス カーン)での研究成果発表及び情報収集により、体内で重要な役割を果たすセレン原子の特性を生かした医薬品分野への応用研究を推進 	

部門	研究者	研究テーマ・等
工学	板井 陽俊 (中部大学 工学部 情報工学科 助教)	<ul style="list-style-type: none"> * 周波数スペクトルと閾値処理を用いた脳波に含まれるSSVEPの簡易抽出法に関する研究 * ICONIP2013(韓国)にて、脳波を利用したブレイン・コンピュータ・インタフェースの構築に関する研究成果発表及び情報収集を行い、消費電力や計算コストが低く且つ高精度な処理ができるSSVEP抽出を実現する
	石井 佑弥 (豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 助教)	<ul style="list-style-type: none"> * 高分子ナノファイバーを用いた新規有機電子デバイスの開発 * 2013 Materials Research Society Fall Meeting & Exhibit(アメリカ ボストン)において研究成果発表及び情報収集を行い、「高分子ナノファイバー有機発光デバイス」を創製する
	シイ シイ (愛知県立大学 情報科学部 地域情報学科 教授)	<ul style="list-style-type: none"> * Hida超関数空間上の解析とその情報工学への応用 * シンガポールで開催される国際研究集会の組織委員として大会運営や情報収集等を行い、ホワイトノイズ理論と量子確率論との共同研究を推進する
医学	足立 弘明 (名古屋大学大学院 医学系研究科 特任准教授)	<ul style="list-style-type: none"> * ポリグルタミン病の病態解明と治療法の開発 * アメリカ サンディエゴで開催されるNeuroscience 2013 に参加して成果発表をするとともに、球脊髄性筋萎縮症モデルにおけるイソフラボンの効果の検討に関する研究に有用な情報を収集する
	岩月 正一郎 (名古屋市立大学 泌尿器科 臨床研修医)	<ul style="list-style-type: none"> * ラット精巣におけるNumbおよびNumb-likeの機能解析:In vivo遺伝子導入技術を用いた研究 * 第29回欧州泌尿器科学会(スウェーデン スtockホルム)での研究成果発表及び情報収集により、精子形成の分子メカニズムの解明、無精子症患者の新規治療法の応用を研究する
	中山 享之 (愛知医科大学 輸血・細胞療法部 講師)	<ul style="list-style-type: none"> * ストレスによりインスリン抵抗性や血栓傾向はどのように修飾されるか？ 脂肪組織における炎症細胞機能に注目した解析 * カナダで開催されるKeystone Symposiaにおける研究データ発表と他研究者との交流や情報収集により、生体に対する内外刺激による炎症が他の病勢を修飾するメカニズムの解明・研究に役立てる
	河村 吉紀 (藤田保健衛生大学 医学部 小児科 助教)	<ul style="list-style-type: none"> * HHV-6Bと内側側頭葉てんかん(MTLE)の関連性解析 * 米国感染症学会での研究データ発表及び情報収集を通してMTLEやHHV-6B初感染 時の脳炎・脳症などの神経疾患とHHV-6Bの関連を明らかにし、病態解明につながる研究を発展させる
法学・経済	星野 崇宏 (名古屋大学大学院 経済学研究科 准教授)	<ul style="list-style-type: none"> * ポイントプログラムの長期的な購買促進効果とその投資効果に関する研究 * ノースウェスタン大学との上記研究に関する解析手法の開発及び日米両国での実購買データに対する適用についての国際共同研究の実施
芸術	中村 恵 (愛知県立芸術大学大学院 博士後期課程)	<ul style="list-style-type: none"> * イスラエルにおける野外彫刻の現地滞在制作 * 現地の自然観に直接触れ、また自作の発表を通して見識・交流を深め、自らの価値観を再考し、地域の材質を用いた滞在制作に取り組む
計	20名	